

ジョイスティック取扱説明書



NIAC EDESTINATION COMMANDER



ジョイスティック(JY-MAC3)1	台
インストールディスク(3.5")1	枚
取扱説明書兼保証書1	部

ご使用前にこのマニュアルを よくお読み下さい。また、お 手元に置き、いつでも確認で きる様にしておいて下さい。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。 一般に記載の社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。

サンワサプライ株式会社

1 9 9 8 . 2

パソコン環境チェック

製品には万全を期しておりますが、万一故障が発生したり、動作上の不具合がございましたら、保証 書の所定の項目をご記入していただくと共に、下記のチェック欄も合わせてぜひご記入下さい。

より適切に、より速く対応させていただく為には、お客様のパソコン利用環境の情報が必要です。ぜ ひご協力下さい。

パソコン機種	メ-	-カー	-名	(,
	型		番	()
	С	Р	U	()
o s	os	: Ma	cOS	ver.()	
同時に使用して ۱る周辺機器					
牧障・不具合の頻度 グ(例:3日間に1回)		いつ	iŧ ·	・ 時々	
女障・不具合の現象 グ(例:特定の「A」キーの入力	つがで き	きない。)		
へ 女障・不具合の発生券 グ(例:特定のアブリケーシ:				・ この条件のとき ^{Glubt時})	<u>]</u>

目 次

ページ 第1章 はじめに はじめに 2 3 システムに必要な機器 パッケージ内容 第2章 ジョイスティックのインストール 4 ハードウェアのインストール ジョイスティックの接続 4 5 ソフトのインストール 6 プログラムソフトのインストール 第3章 ハードウェアについて 8 第4章 ソフトウェアについて 第5章 ゲームセットについて 15 第6章 ジョイスティックの調整と確認 17

1 はじめに

はじめに

このたびは、Mac Commander JY-MAC3をお買い上げいただき誠にありがとうございます。Mac Commander JY-MAC3は、F-16の操縦桿を忠実にスケールダウンした本格的な、パソコン用ジョイスティックです。更に、Mac Commander JY-MAC3はユーザー自身がジョイスティックの各機能の設定をプログラムすることができるのです。また、Apple Macintosh、PowerMac、MacOSのコンピュータでご使用になれます。

このジョイスティックは、キーボードまたはマウスを使うゲーム・教育ソフト・エンターテイメントソフトなどで自由に使うことができます。

付属のソフトウェアは、コンピューター台に対して、Mac Commander JY-MAC3を同時に2つ使うことができ、さらに、もう一台他のADB機器もご使用になれます。
(MacOS8.0以降の場合、一台しか使えない場合があります。)

注意

ただし、ADB機器を接続するのは合計3台までとして下さい。また合計の消費電力がMacintosh本体の許容値を超えないようにして下さい。詳しくはそれぞれのADB機器及びMacintosh本体のマニュアル等をご覧下さい。

このマニュアルは、JY-MAC3の接続・プログラムソフトウェアのインストール・ソフトの使用方法、またはゲームセットの使い方を順を追って説明しています。

本マニュアルではマウスの操作について以下のような表記をしています。

- ・クリック:マウスのボタンを押す。
- ・ダブルクリック:マウスのボタンを続けて2回押す。
- ・ドラッグ:マウスのボタンを押したままマウスを動かすこと。 (アイコンなどを移動させるときに使います。)
- ・カーソル:マウスで動かす画面上の矢印。

1 はじめに

システムに必要な機器

ADBポートのあるMacintosh

System 6.0.8以降

ハードディスクドライブ推奨

空きメモリ600KB以上

PowerBookDuoで使用するにはDockまたはMiniDockが必要(いずれもADBポート要)

MacOS8.0の場合、ジョイスティックを操作するとシステムがフリーズしてしまう場合があります。この時は、ジョイスティックのプレーヤー選択スイッチでプレーヤーID「2」の側にしてご利用ください。 MacOS8.0以前の機種の時でも、システム機能拡張「AppleVision」とコンフリクトする場合がありますが、この時も、ジョイスティックのプレーヤー選択スイッチでプレーヤーID「2」の側にしてご利用ください。

パッケージ内容

ジョイスティック本体 フロッピーディスク1枚 取扱説明書兼保証書(本書)

このマニュアルについて

インストールの際に行っていただく手順、又は重要な事項は太字で、かつ 印を記しています。

2 ジョイスティックのインストール

ハードウェアのインストール

JY-MAC3はApple社のADB規格に基づいて製作されていますので、マウスなど他のADB機器同様、 簡単に接続することができます。しかし念のため、取扱には十分注意して下さい。

ジョイスティックの接続

コンピュータ本体の電源を切って下さい。

注 意

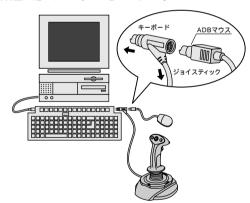
電源を入れたままで行うと、コンピュータ本体やADB機器に重大なダメージを与えることがありますので、ADB機器を接続する際は必ずコンピュータの電源を切ってからにして下さい。

キーボードのADBポートからマウスをはずしてJY-MAC3のオスコネクタを差し込んで下さい。 (ジョイスティックはどのポートに差し込んでも構いません。)

通常のマウス、またはADB 互換の入力機器をJY-MAC3のコネクタのメス側に接続して下さい。

注 意

ADBデバイスは1台のマッキントッシュにつき3台まで接続できますが、各デバイスの消費電力の合計が各本体の許容量を超えないように注意して下さい。



コンピュータを立ち上げ、JY-MAC3プログラムソフトをインストールして下さい。 以上で、ハードウェアのインストールは完了です。

2 ジョイスティックのインストール

ソフトのインストール

JY-MAC3 はコントロールパネルフォルダにあるコントロールパネル書類で設定を自由に変えることができます。

付属ディスクの中に、インストーラーとデータファイルが入っています。下記(P.6参照)のインストールプログラムをダブルクリックすると、ファイルは自動的にシステムにインストールされます。



"MacALLY Joy INIT":

機能拡張フォルダにインストールします。ジョイスティックを正しく動作させるために必要なファイルです。



"MacALLY Jov. Pref":

初期設定フォルダにインストールします。このファイルの中に各ゲームにあわせてプログラムした設定(ゲームセット)を保存していきます。



"MacALLY Joy App 2.0":

コントロールパネルフォルダにインストールします。このファイルの中にジョ イスティックの色々なコントロールプログラムと、新しいゲーム設定ができる プログラムがあります。

注 意

コンピュータを立ち上げる前にジョイスティックが接続されているか確認して下さい。ジョイスティックが接続されていないと、設定、変更、ゲームセットのロードができません。

2 ジョイスティックのインストール

プログラムソフトのインストール

ジョイスティックを接続して、コンピュータを起動して下さい。

JY-MAC3 インストールディスクをフロッピーディスクドライブに入れて下さい。

注 意

フロッピーディスクが書き込み禁止になっていることを確認してから行って下さい。 万一の事故に備えてバックアップコピーを取り、 そのフロッピーディスクでインストールすることをお勧めします。

"MacALLY Joystick Installer" をダブルクリックします。



macally Joystick Installer

インストーラが起動し下の画面が現れます。



"Install" を選択して下さい。

プログラムは自動的に必要なファイルをハードディスクにインストールします。

メ モ

ここで"Quit" を選択すると、ソフトをインストールせず、プログラムを閉じることになります。

2 ジョイスティックのインストール

インストールが終了すると下記のようにインストールプログラムのプロンプトが出てきます。 ここで"Quit"を選択してから、コンピュータを再起動して下さい。



ポイント

コンピュータを再起動している時、画面の下に出る機能拡張のアイコンに注目して下さい。もしこのアイコン上にXがあれば、ジョイスティックのソフトはインストールされていません。その場合、もう一度ケーブルの接続を確認し、コンピュータを再起動して下さい。





3 ハードウェアについて



発射ボタン1・2・3・4

JY-MAC3には4個のボタンがあり、それぞれが独立しています。これらのボタンにそれぞれゲーム内のキー操作やマウスクリック操作を割り当てることができます。

4WAYビューコントロール(4方向ボタン)

上下左右の4方向それぞれにキーストロークの割り付けが可能です。

X軸・Y軸微調整用コントローラー

ジョイスティックの右側と奥側 (通常の使用状態で)にあります。カーソルの位置の微調整に使用します。

プレイヤー選択スイッチ

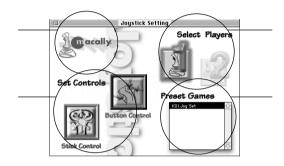
これは同時に2台のジョイスティックを接続した際のそれぞれの認識番号を設定するものです。 ジョイスティックを1台だけ使う時には、左右どちらに設定してもプレイヤー1として認識されます。

4 ソフトウェアについて

注 意

ソフトウェアでジョイスティックの操作、設定等を行なうには入力モードを日本語ではなく英語モード (RomanまたはU.S.)に切り替えておいてください。

「MacALLY Joy App」コントロールパネルを起動させると、下の「Joystic Setting」画面が現れま



「Preset Games」プリセットゲーム

ゲームに応じて、ジョイスティックの設定を記録したゲームセットがここに入っています。ゲームセットをロードをする時は、この中からゲームセットを選択して、ダブルクリックして下さい。または、ウィンドウの右上にあるジョイスティックアイコン()にドラッグして下さい。

「Select Players」セレクトプレイヤー

JY-MAC3を2台接続しているときは、ジョイスティック1とジョイスティック2それぞれ別々に設定をする必要があります。

「Set Control」セットコントロール

- 1「Button Control」ボタンコントロール: ジョイスティックのボタンの設定を作成又は編集します。
- 2「Stick Control」スティックコントロール: ジョイスティックのスティックの動作の設定を作成又は編集します。

4 ソフトウェアについて

Select Players (セレクトプレイヤー)

ジョイスティックを2台接続している場合は、アクティブプレイヤーになるために、プレイヤー1、 またはプレイヤー2を選択し、クリックして下さい。

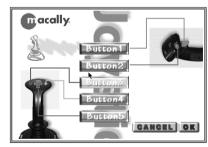
Preset Games (プリセットゲーム)

プリセットゲームのメニューから、プリセットゲームまたは保存されているゲームを選択して下さい。 そして、ダブルクリック、または MacALLY アイコン(Joystick Settingウィンドウの左上にあります。)にドラッグして開いて下さい。プリセットゲームを開くと「ジャッ」という音がします。

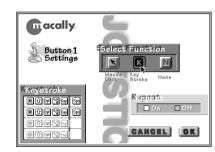
Set Controls (セットコントロール)

新しいゲームセットを作成する時には、プルダウンメニューから、"Set" のメニューの "Add" を選択して下さい。新規プログラムのセット名を入力して下さい。次に、スティックコントロールまたはボタンコントロールを設定して下さい。

- -1.Set Controls-Button Control (セットコントロール・ボタンコントロール)
- "Button Control"をクリックすると、"Button Control"ウインドウが出てきます。 各ボタン(Button1~5)をクリックしてそれぞれの設定を行なって下さい。 Button1~Button4までは以下の説明(P.11~P.12)を、Button5については4Way Hat Switchの説明(P.12)を参考にして下さい。



「Button Control」ウインドウ



「Button Setting」ウインドウ

4 ソフトウェアについて

Select Function (セレクトファンクション)



· Mouse Click:

このボタンは、マウスのクリック1回と同じ機能です。



· Keystroke:

キーボードからの入力と同じ機能の設定ができます。このボタンをクリックすると、左下の「Keystroke」エリアがアクティブになり、設定可能となります。



· None:

キャンセルボタンです。使用しないボタンがあるときはこのボタンをクリックして下さ

Keystroke(キーストローク)



各ボタンには最大4種類のキーストロークの設定を行えますが、その中から1種類の設定だけがアクティブとなり、実際にボタンにプログラムされます。反転表示されているキーストロークがアクティブとなります。

ストロークの設定は、キーボードの一つのキーのみの割り当てと5つの特殊キー「無」(Comond)」キー、

「fd (Shift)」キー、「opt (Option)」キー、

「「【(Control)」キー、「「(ap(Capslock)」キーとの組合せでのキーストロークの両方が行えます。

キーストロークのプログラムの方法:

単独キーの設定

- ・キーボードのキーを1回押して下さい。
- ・右端に押したキーが表示されます。

特殊キーと組み合わせての設定

- ・選択したい特殊キーを押して下さい。すると、そのキーのアイコンが反転します。
- ・そのまま他のキーを押すと、右端に、押したキーが 表示されます。

4 ソフトウェアについて

Repeat (リピート)

リピート(繰り返し)機能のオン/オフです。 マウスクリックでも、キーストローク機能でもどちらでも使用可能です。

OK

セッティングの内容がそのまま保存されます。

Cancel (キャンセル)

設定したもののキャンセルができます。そして、設定内容全てが、以前の状態の設定にもどります。

4Way Hat Switch(Button5)

4Way Hat Switchのボタンはボタン1~4と異なり、キーストロークのみの設定になります。

Keystroke(キーストローク)

画面右上の上下左右の矢印をクリックすると矢印 が濃い緑色に変わり、各方向ボタンが選択されま す。

Active/Inactive

各方向ボタンを使用する時はActive、使用しない時はInactiveを選択して下さい。 ボタンをクリックすると色が緑色になり、選択できます。

キーストロークのプログラム プログラムしたい方向の矢印をクリックして、 キーボードのキーを押して下さい。 (設定方法はButton1~Button4と同じです。)



「4Way Hat Switch」ウインドウ

Repeat (リピート)

Auto Repeatはキーを連続してon/offします。Holdはキーを押したままの状態になります。 どちらかの ボタンをクリックすると色が緑色になり、選択できます OK

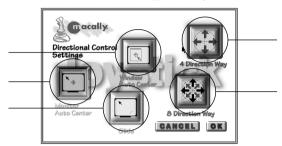
セッティングの内容がそのまま保存されます。

Cancel (キャンセル)

設定をキャンセルします。設定内容が、以前の状態にもどります。

! ソフトウェアについて

-2.Set Controls-Stick Control (セットコントロールースティックコントロール)
"Stick Control"をクリックすると、"Directional Control Settings"ウインドウが出てきます。この5つのコントロールモードから1つが選択できます。



「Directional Control Setting」ウインドウ

Monitor Auto Centre

ジョイスティックから手を放すと、カーソルはモニターの中央に戻ります。

Window Auto Centre

ジョイスティックから手を放すと、カーソルはアクティブウィンドウの中央に戻ります。

Glide

手を放しても、カーソルはセンターに戻りません。マウスと同じように使うときに便利です。

4 Direction Way

ジョイスティックを上下左右に動かすと、初期設定ではそれぞれキーボードの キーのキーストロークのエミュレーションになります。設定を変更することもできます。



「4 Way Control Setting」ウインドウ

4 ソフトウェアについて

Kevstroke

ジョイスティックの上下左右の4方向それぞれには、キーストローク1つ、またはキーストローク1つと5つ以下の特殊キーとの組合せの機能をプログラムできます。キーストロークを機能させるためアクティブボタンを選択する必要があります。"Inactive Button" を選択すると、この機能は使用不可になります。画面上の上下左右の矢印をクリックした後、設定したいキーボードのキーを押してください。

Repeat

"Off" を選択すると、キーストロークは1回だけ入力されます。"On" を選択すると、何回も続けて繰り返されます。(そのキーを押したままの状態になります。)

Combined Corners

2つの方向を関連付けるためのボタンです。On/Offの設定が行なえます。例えば、ジョイスティックを右上に動かした時に、Onの場合は「上」・「右」に設定した両方のストロークが働きますが、Offの場合はどちらかひとつしか働きません。

8 Direction Way

ジョイスティックを上下左右、右上、右下、左上、左下の8方向に動かすと初期設定ではそれぞれキーボードの10キー部分(右図)のキーのキーストロークのエミュレーションになります。「4 Direction Way」と同様に各方向にキーストロークの設定が行なえます。(設定を変更する方法は「4 Direction Way」と同じですが、この場合、「Combined Corners」のOn/Offの設定は行なえません。)









「8 Way Control Setting」ウインドウ

5 ゲームセットについて

ゲームセットの作り方

JY-MAC3は色々なアプリケーションソフトに対応しています。それぞれのソフト用に新しくゲームセットを作るには、プルダウンメニューの"Set"メニューの"Add"を選択して下さい。



"Add"を選択して下さい。

ゲームセット名を入力して下さい。

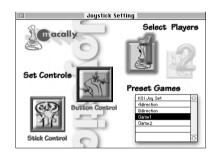
ゲームセットのベースを選択して下さい。新しく作られるゲームセットは、現在読み込んでいるゲームセット(Current Setting)か、初期設定(Default Setting)のゲームセットかどちらかをベースにして作ります。

"OK" を選択して下さい。

すると、新しいゲームセットはブリセットリストに加わり、自動的 にロードされます。ゲームセットの内容を編集する場合は、必ずそ のゲームセットをもう一度読み込んで行なってください。

ゲームセットの消去

消去したいゲームセットを選択(ゲームセットの名前をダブルクリック)反転させて、プルダウンメニューの"Set" メニューの"Remove" を選択して下さい。



ゲームセットのロードの方法

プリセットゲームリストにある、使いたいゲームセットをダブルクリックして下さい。または、ゲームセット名をジョイスティックの アイコン(ウィンドウの左上)にドラッグして下さい。 プリセットゲームをロードすると「ジャッ」という音がします。

5 ゲームセットについて

ゲームセットのファイル読み込み(Import) ゲームセットはファイルに保存でき、さらに他のコンピュータで使うこともできます。 プルダウンメニューの"File"メニューから、"Import"を選択して下さい。右記のスクリーンが出てきます。

ゲームセットに入っているファイルを選び、 "開く"を選択して下さい。

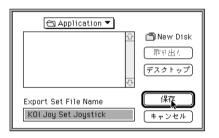


インポート機能でプリセットゲームリスト にインポートし、下記のような確認のため のスクリーンが出てきます。"OK" をクリッ クして下さい。



ゲームセットの保存(Export)

プルダウンメニューの"File"メニューから、
"Export..."を選ぶと、次のようなウィンド
ウが現れます。現在ロードされているゲームセットの名前が反転表示されますので保
存場所を選んで「保存」をクリックして下
さい。



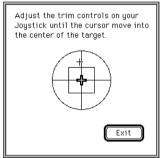
保存が終了すると、次のような確認用ウィンドウが現れますので、「OK」をクリックして下さい。



6 ジョイスティックの調整と確認

ジョイスティックの調整

ジョイスティックを接続し直すごとに、または、アプリケーションを起動するごとにこの調整を行って下さい。プルダウンメニューの"Set"メニューから"Calibrate..."を選ぶと、次のウィンドウが現れます。



ジョイスティックのトリムコントロール (P.8参照) を調整して十字カーソルをウィンドウの十字に合わせます。 ピッタリあったら、「return」キーを押してください。

ジョイスティックの確認

プルダウンメニューの"Set"メニューから"Identify..."を選ぶと、次のウィンドウが現れます。



接続しているどちらかのジョイスティックのボタンを押すと、それに対応した番号の付いたジョイスティックの絵が反転します。これによって、どちらのジョイスティックが「プレイヤー1」か「プレイヤー2」か、ということを確認することができます。